

この情報はシンガポールに滞在される方々に対しジカ熱に対する正しい知識をもっていた
だき、効果的な自己防衛に役立てていただくことを目的として掲載をしております。なお、今後
も保健省及び環境庁のホームページ掲載情報が更新され次第、随時掲載してまいります。

平成 28 年 9 月 2 日
在シンガポール日本国大使館

ジカ熱国内感染の現状（9月1日12時時点）

シンガポール保健省及び環境庁は、9月1日12時時点において新たに31例
のジカ熱感染を確認したことを明らかにしました。31例のうち、3例はこれま
での感染地域との関連がなかった Tagore Avenue, Yishun Street 81 及び
Harvey Crescent であり、さらに Aljunied Crescent/Sims Drive cluster と関
連がある1例の妊婦が確認されました。医師は注意深く妊婦をサポートし、カ
ウンセリングを行っていくとのことでした。

ほかの5例は保健省がこれまでの症例を再確認して特定されたものであり、
これで再確認は完了することになります。（再確認した236症例のうち52例が
陽性、184例が陰性でした。）

環境庁では、Aljunied Crescent/Sims Drive cluster地域に対するベクターコ
ントロール（殺虫剤散布等による蚊の駆除）を継続しており、49の蚊の生息地
（うち26は家庭から、23は共通エリアと他の建物から）を特定し駆除したこ
とを明らかにしました。熱噴霧についても2巡目を完了したところであり、今週
にはもう1巡するとのことでした。また、ボランティアとともにジカ情報のリー
フレットを配布しており、範囲をAljunied Crescent/Sims Drive clusterに加
えてPaya Lebar Way及びKallang Wayに拡大しています。さらに、本日からベク
ターコントロールをBedok North Avenue 3, Punggol Way及びJoo Sengにも
実施しています。

環境庁では、建物に蚊の駆除のために立ち入る場合には住民に対して入室の
協力を呼びかけていますが、立ち入れない建物には通知をもって強制的に立ち
入る可能性も示唆しています。

詳細は、シンガポール保健省及び環境庁のウェブページをご覧ください。

（シンガポール保健省の発表）

https://www.moh.gov.sg/content/moh_web/home/pressRoom/pressRoomItemRelease/2016/joint-moh-nea-statement--1-sep-.html

(シンガポール環境庁の発表)

[http://www.nea.gov.sg/corporate-functions/newsroom/news-releases/joint-moh-nea-media-statement-on-zika-\(1-september-2016\)](http://www.nea.gov.sg/corporate-functions/newsroom/news-releases/joint-moh-nea-media-statement-on-zika-(1-september-2016))